

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 学校給食における食物アレルギー対応について (30分)</p> <p>昨年12月に東京都調布市で、食物アレルギーのある小学校5年生の女児が学校給食終了後に死亡した事故を受け、文部科学省は本年5月「学校給食における食物アレルギー対応に関する調査研究協力者会議」を設置しました。その会議の調査・検討事項として、◎児童生徒の食物アレルギーの実態や食物アレルギーに対応した学校給食の体制等の取組状況についての調査・分析、◎食物アレルギーを有する児童生徒に対する対応方法の充実、◎調布市の事例報告に基づく食物アレルギー対応の分析等の事項であります。</p> <p>その後、7月には、「学校給食における食物アレルギー対応について」の中間まとめを公表しました。その中間まとめの概要として、今後の食物アレルギー対応における基本的考え方・再発防止に向けた具体的取組について項目ごとに個々の必要性や重要性を挙げ、今後、関係団体等からのヒアリングや実態調査等の結果を参考にしつつ、更に議論を深め、本年度中に最終報告をまとめる予定とのことであります。</p> <p>本市においては、学校給食センターの更新施設でこの9月2日より、給食作成が開始されました。新手法PFI方式による管理運営となり、事業者と市教育委員会の連携のもと、それぞれの役割が示されました。食物アレルギー除去食の提供の対応については、6月25日に「鶴ヶ島市学校給食食物アレルギー対策委員会」を設置し、鶴ヶ島市学校給食食物アレルギー対応マニュアルの作成に取り組み、26年1月より、食物アレルギー除去食の提供へとスケジュールが決まり、万全の体制でスタートが出来ることと念願しています。PFI方式による学校給食センター更新施設での運営そのものが本市にとっては初めての手法であり、特に、この食物アレルギー対応についてもその取り組みについては非常に関心のあるところでもあります。</p> <p>このような状況を踏まえ、以下質問します。</p> <p>(1) 食物アレルギーを有する児童生徒の現状とこれまでの対応について</p> <p>(2) 学校給食食物アレルギー対応マニュアルの方向性について</p> <p>ア 学校生活における管理と指導</p> <p>イ 保護者からの情報収集と連携</p>	<p>市長 教育委員会委員長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>イ 図書館の業務委託後の状況と今後の方向性は</p> <p>ウ 市民活動推進センターでの市民活動拠点としてのあり方</p> <p>エ 農業交流センターの管理、運営について</p> <p>(3) 地域支え合い協議会等、市民との共通認識と連携について</p> <p>(4) 保育園のあり方</p>	